

播磨町町制施行55周年記念事業

第65回播磨町美術展入賞者

11月1日から5日まで、中央公民館大ホールなどで「第65回播磨町美術展」が開催されました。今年も、各部門合計188点が

出展され、約1千410人が来場されました。(敬称略)

▼問合せ 生涯学習グループ ☎079(435)0565

日本画

- ▽町長賞 中川多枝子(播磨町)
▽議会議長賞 北村壽美子(播磨町)
▽教育長賞 手井弘恵(姫路市)
▽町制施行55周年記念賞 橋本陽子(姫路市)
▽美術協会会長賞 岡本直子(加西市)
▽奨励賞 中田雅子(稲美町)



▲「晩夏」中川 多枝子さん

写真

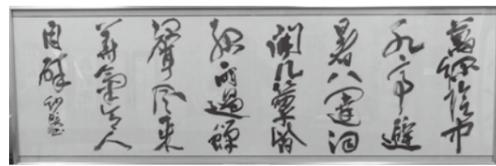
- ▽町長賞 深町育三郎(加古川市)
▽議会議長賞 光田俊之(播磨町)
▽教育長賞 八木佐喜子(播磨町)
▽町制施行55周年記念賞 都倉重忠(加古川市)
▽美術協会会長賞 薄井 稔(神戸市)
▽奨励賞 繁田洋子(稲美町)
▽奨励賞 仁木昭宏(加古川市)
▽奨励賞 岡島義和(播磨町)



▲「ハブニング」深町 育三郎さん

書道

- ▽町長賞 丸市紗也子(播磨町)
▽議会議長賞 田辺昌司(龍野市)
▽教育長賞 高松國樹(加古川市)
▽町制施行55周年記念賞 三村 慎一(加古川市)
▽美術協会会長賞 大西麗華(播磨町)
▽奨励賞 松本 茂(播磨町)
▽奨励賞 間處愛梨(播磨町)
▽奨励賞 大西久代(播磨町)



▲「鄧石如詩」丸市 紗也子さん

彫塑・工芸

- ▽町長賞 長谷川千賀子(加東市)
▽議会議長賞 渡邊 進(明石市)
▽教育長賞 石井敏一(明石市)
▽町制施行55周年記念賞 田方康夫(明石市)
▽美術協会会長賞 山田重信(播磨町)
▽奨励賞 脇山忠博(播磨町)



▲「Silence」長谷川 千賀子さん

播磨町町制施行55周年記念事業

第53回 播磨町菊花展入賞者 (敬称略)

▼問合せ 生涯学習グループ ☎079(435)0565

- 文部科学大臣賞 宇都宮 久登司
農林水産大臣賞 浅原 良平
兵庫県知事賞 東はりま特別支援学校 永井 誠
播磨町長賞 浅原 良平
播磨町議会議長賞 天本 岩夫
播磨町教育長賞 神吉 恵
兵庫県菊花連合会長賞 東はりま特別支援学校 永井 誠
兵庫県菊花連合会長賞 宇都宮 久登司
神戸新聞社賞 天本 岩夫
播磨町菊花会長賞 土井 勝代子
兵庫南農業協同組合長賞 平郡 誠司

- 播磨町商工会長賞 西口 龍彌
(公財)兵庫県園芸・公園協会理事長賞 春名 政吉
(公財)兵庫県園芸・公園協会理事長賞 井元 正明
兵庫県立フラワーセンター園長賞 井元 正明
兵庫県立フラワーセンター園長賞 安田 信子
奨励賞 春名 寿美代
奨励賞 松岡 香
奨励賞 大畑 信夫
大きく咲いたで賞
播磨町ことぶぎ大学園芸クラブ
特別出展 加藤 吉和



播磨町

子育て支援センター



- 南部子育て支援センター ☎079(437)4188
北部子育て支援センター ☎078(944)0717
福祉グループ ☎079(435)2362

～お願い～

駐車場が少ないので、南部・北部子育て支援センターへは、徒歩か自転車でお越しください。

南部子育て支援センター

☎078(944)0717

ニコニコの森・わくわくの森クリスマス会

クリスマスが近づいてくると大人も子どもも、わくわくしますね。支援センターで、クリスマス会をします。

楽しい時間を過ごしましょう。

●南部子育て支援センター

▼日時 12月8日(金)

午前10時～11時

▼定員 先着50人

●北部子育て支援センター

▼日時 12月21日(木)

午前10時～11時

▼定員 先着80人

▼持ち物 各自の靴を入れる袋

▼対象 町内在住の就園、就学前の子どもとその保護者

平成29年4月1日生まで
費用 子ども1人1000円
申込み・問合せ 12月1日(金)午前9時から受け付けます。

費用を添えて申し込みください(電話での申し込みは不可)
南部子育て支援センター ☎079(437)4188

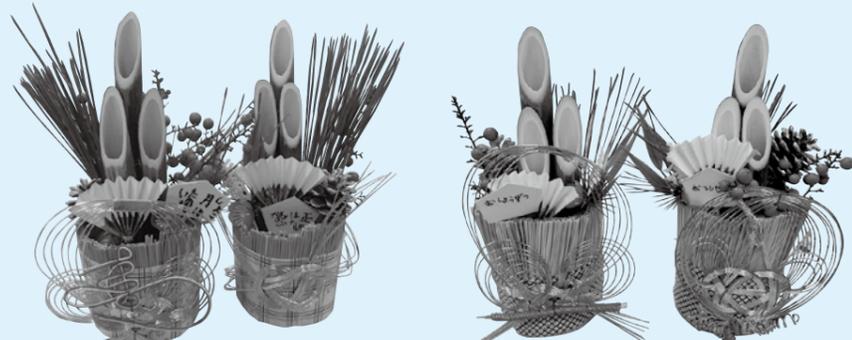
※駐車場が少ないので、徒歩か自転車でお越しください。
地域交流手作り会
正月かざり

竹をはじめとした天然の材料を使って、門松を作ります。
オリジナルの飾りで、楽しいお正月を迎えませんか。

▼日時 12月25日(月)
午前10時～11時30分
▼場所 南部子育て支援センター
▼対象 小学生(保護者同伴)であれば就学前の子どもでも可
▼定員 先着20人

費用 1000円
申込み・問合せ 12月1日(金)午前9時から受け付けます。
費用を添えて申し込みください(電話での申し込みは不可)
南部子育て支援センター ☎079(437)4188

※駐車場が少ないので、徒歩か自転車でお越しください。



料理教室参加者を募集します

今月のテーマは「食物繊維をしっかりとりよう」です。

- ▶持ち物 エプロン、バンダナ、ふきん、筆記用具
- ▶申込み・問合せ 事前に申し込んでください すこやか環境グループ ☎079(435)2611
- いずみ会料理教室
 - ▶日時・場所 いずれも9:30~13:00
 - 12月5日(火) 中央公民館
 - 12月13日(水) 野添コミセン
 - 12月15日(金) 中央公民館
 - 12月20日(水) 南部コミセン
 - ▶費用 500円(当日徴収)
- 男性料理教室
 - ▶日時 12月16日(土) 9:30~13:00
 - ▶場所 中央公民館
 - ▶費用 500円(当日徴収)
- 子育てママの料理教室
 - ▶日時 12月8日(金) 10:00~13:00
 - ▶場所 南部コミセン
 - ▶定員 25人
 - ▶費用 400円(当日徴収)
 - ※託児はありません。

たばこの害に関する標語『禁煙標語』を募集します

たばこによるさまざまな健康被害、社会的損失が問題となっている中、一般住民に対して禁煙の必要性を広く啓発し、健康に対する意識を高めるとともに、未成年の喫煙を防ぎ、たばこのない社会を目指す活動に関する標語を募集します。

- ▶応募資格 播磨町、加古川市、稲美町に在住または在勤の小学生以上の人(小学生・中学生は、原則学校を通じて応募してください)
- ▶応募要件 応募作品は、自作で未発表のものに限ります。応募は1人1点とします。字数制限はありません
- ▶応募方法 加古川医師会ホームページから応募用紙をダウンロードして必要事項を記入のうえ、郵送・FAXまたはメールでご応募ください

- ▶締切日 平成30年1月12日(金) 必着。郵送の場合は特にご注意ください
- ▶その他 優秀作品には第12回禁煙・防煙、いのちを守るフォーラム当日に、賞状及び記念品を進呈いたします。また、作品を会場内に掲示します。応募方法など、詳しくは加古川医師会ホームページをご覧ください <http://www.kakogawa.hyogo.med.or.jp/>
- ▶問合せ・応募先 〒675-0065 加古川市加古川町篠原町103-3 ウェルネージかこがわ5階 加古川医師会 ☎079(421)4301 FAX079(421)4303 Eメール office@kakogawa.hyogo.med.or.jp

12月のすくすく保健行事と相談

▶問合せ すこやか環境グループ ☎079(435)2611

(注) 7:00現在に警報が発令されている場合などは中止になります。

内容	日時(受付時間)/場所	対象	備考(*は持ち物)
乳児健康診査	20日(水) 13:00~13:20 福祉会館	平成29年8月生の乳児	*母子健康手帳 *通知書(問診票)
10か月児健康診査	平成30年1月末日まで 時間は各医療機関による(要予約) 播磨町、稲美町、加古川市内の小児科(協力医療機関)	平成29年2月生の乳児	*母子健康手帳 *健診受診票 *健康保険証 *乳児医療受給者証
※対象者には、受診票などを郵送しますので、説明書をよく読んで指定の医療機関に予約のうえ、受診してください。 ※対象者で受診票がない場合は、すこやか環境グループへ申し出てください。			
1歳6か月児健康診査	1日(金) 13:00~13:30 福祉会館	平成28年5月生の幼児	*母子健康手帳 *通知書(問診票)
3歳児健康診査	8日(金) 13:00~13:30 福祉会館	平成26年9月生の幼児	*母子健康手帳 *通知書(問診票) *早朝尿(5cc)
内容	日時(受付時間)/場所	対象	備考(*は持ち物)
子育て準備教室	13日(水) 13:30~15:30 福祉会館	おおむね妊娠6~9カ月の人	妊娠初期から産後の生活に向けて、心と体の準備について骨盤ケアも含めてお話しします。
まんまクッキング	12日(火) 10:00~11:30 中央公民館	平成29年7~8月生の乳児の保護者	(予約制) *母子健康手帳
赤ちゃん相談	6日(水) 10:00~11:00 南部子育て支援センター 13日(水) 10:00~11:00 北部子育て支援センター	おおむね1歳未満の母子	助産師、栄養士が相談に応じます。わくわくさろん、ニコニコさろんの中で実施します。
授乳相談	22日(金) 9:30~15:30 福祉会館	おおむね1歳未満の母子	助産師が授乳方法についてアドバイスします。(予約制) *母子健康手帳、バスタオル

播磨町の

病後児保育のご利用は事前の登録が必要です

病気の回復期にある児童を、病後児保育室で看護師などの専門スタッフが保育します。

- ▶対象 利用可能な子どもは原則、次のすべてに該当する子どもです
 - ・町内在住で生後57日以降から小学校低学年程度の子どもの
 - ・病気の回復途中で、医療機関で入院するほどではないが、安静にする必要があり、集団保育が困難な子ども
 - ・保護者の就労、ケガ、病気、出産、冠婚葬祭などのため、家庭で保育が困難な子ども
- ▶実施施設 播磨中央こども園
- ▶利用日 月~金曜日(土・日曜日、祝日、年末年始12月29日~1月4日は休み)
- ▶利用時間 8:30~18:00
- ▶定員 1日2人(原則、先着順。症状によっては利用をお断りする場合があります)
- ▼利用料 播磨中央こども園に在籍していない子どもは1日あたり300円の食事代が必要
- ▶登録・問合せ 福祉グループ ☎079(435)2362 (社福) 播磨福祉会 播磨中央こども園 ☎079(435)2455

町外の

病児・病後児保育施設の利用料を助成します

▶病児・病後児保育とは

病気の治療や回復期にあり、集団保育が困難でかつ保護者の勤務などの都合により、家庭で保育を行うことが難しい児童を小児科などに敷設された専用スペースや専用施設で預かる事業のことです

- ▶対象 次のすべてに該当する人
 - ・町外にある病児・病後児保育事業を実施する施設で、病児・病後児保育事業を利用した人
 - ・実際に利用料金を支払った人のうち、施設のある市町にお住まいの人の利用料金とそれ以外の人の利用料金に差があった人
 - ▶助成内容 施設のある市町にお住まいの人の利用料金とそれ以外の人の利用料金の差額
 - ▶一部助成を受けることができる病児・病後児保育施設
- | | | |
|------|-----------|---------------|
| 明石市 | なかよし保育園 | ☎078(917)1866 |
| | 病児保育室ふたば | ☎078(947)9700 |
| 加古川市 | 病児保育室アインス | ☎079(423)2567 |
- ▶利用方法に関する問合せ 各施設に直接お問い合わせください
 - ▶播磨町病児・病後児保育利用料助成制度についての問合せ 福祉グループ ☎079(435)2362



ぐんぐん育て! ○○ちゃんの木

▶問合せ こども窓口 ☎079(435)0366

播磨町の乳児健康診査では、右に載せている「発達の木」という用紙を全員にお渡ししています。使ってくれているお父さん・お母さんはいるでしょうか?

この発達の木、お子さんを木に例えています。お子さんの名前を中心の幹に書いて、お子さんができるようになったことの葉に色を塗ったり、日付を記録できるようにになっています。

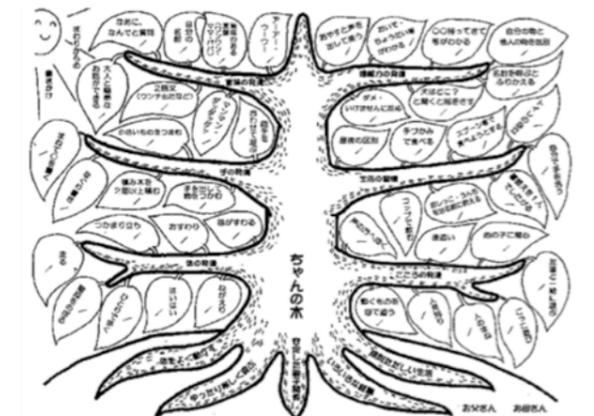
ここで注目してもらいたいのは、発達の木の「大地」。つまり基盤になっているのが、「お父さん お母さん」であること。お父さん・お母さんの愛情という栄養源が、子どもをぐんぐん力強く成長させるのです。

そして、お父さん・お母さんが基盤となって、「体をよく動かす」「ゆったり楽しく遊ぶ」「安定した親子関係」「いろいろな経験」「規則正しい生活」という「根」を定着させていきましょう。この根がしっかり張らないと、子どもの木が不安定になってしまいます。

お父さん・お母さんの愛情という栄養をたっぷり受け、しっかり根の張った子どもの木は、「こころの発達」「体の発達」などの枝を伸ばし、たくさんの葉を茂らせていきます。

そしてもう一つ注目して欲しいのは、左側にある「太陽」。これは「まわりからの働きかけ」です。子育てはお父さん・お母さんだけが抱えるものではありません。おじいちゃんやおばあちゃん、ご近所さん、友達など、たくさんの方が、子どもに関わり、見守ることが大切です。太陽のように暖かい(温かい)周囲の関わりが、子どもの木をさらに元気にします。

さて、お子さんの木は、力強く育っているでしょうか?一人ひとりが、自分らしい木に成長してくれることを願っています。



▲発達の木—○○ちゃんの木—

中央公民館健診のお知らせ

▶日時 12月19日(火) ▶場所 中央公民館

内容	対象	費用	その他
基本健診	30～39歳	1,000円	特定健診に準じた健診です
特定健診	40歳以上の播磨町国民健康保険加入者	無料	播磨町国民健康保険加入者が対象です
肺がん(結核)検診★	20歳以上	500円	レントゲン検査です
胃がん検診★	40歳以上	1,400円	バリウム検査のため、絶食が必要です
大腸がん検診★	20歳以上	500円	2日分の便をとります
前立腺がん	50歳以上	1,500円	血液検査です
骨粗しょう症検診	40歳以上	500円	足のかかとに超音波を当て、骨密度を測定します
肝炎ウイルス(B型・C型)検診	40歳以上で過去に受けたことがない人	1,000円	血液検査
胃がんリスク検査	18歳以上で過去に受けたことがない人	無料	血液検査で、ピロリ菌の感染の有無と胃の委縮度により、胃がんになりやすいかどうかを判定します
若い世代の血液検査	健診機会のない20～39歳	無料	特定健診の血液検査の項目と同様です

★がついている検診については、65歳以上の人は無料です。

▶**検診料金の免除について** 生活保護世帯、町県民税非課税世帯の人は、加古川総合保健センターに申し込み後、朱肉を使う印鑑をお持ちのうえ、1週間前までにすこやか環境グループまで申請手続きにお越しください

▶**予約申込み** 加古川総合保健センター

☎079(429)2923(平日8:30～17:00)

▶**その他** 特定健診受診票を紛失した人は、国民健康保険証をお持ちのうえ、すこやか環境グループまでお越しください

▶**予約申し込み以外のお問合せ** すこやか環境グループ

☎079(435)2611

ぶちプラ大好き!

18歳以上の胃がんリスク検査
20歳～39歳の若い世代の血液検査

無料で受けられます

体成分測定イベントを行います

体重を測る機会はあるても、筋肉量、脂肪量のバランスまで測る機会がないという人は多いと思います。今回は体成分を測定しますので、生活習慣の見直しの参考にしてみてはいかがでしょうか。



▶日時 12月19日(火) 13:30～15:30 ▶場所 中央公民館

▶内容

- ・体成分測定(筋肉や脂肪量のチェック)
- ・運動指導員による実技「あなたにピッタリ!家でもできる簡単運動」
- ・栄養士の話「丈夫なからだをつくる食事って?」

※測定時には裸足になる必要があるため、ストッキングやタイツはご遠慮ください。

▶申込み・お問合せ すこやか環境グループ☎079(435)2611

一般社団法人 加古川医師会、加古川耳鼻咽喉科医会

第7回 市民健康フォーラム 「鼻のはなし～アレルギー性鼻炎と副鼻腔炎を中心として～」

市民健康フォーラムは、色々なテーマで年間10回開催し、専門の立場から医師などが分かりやすく講演します。正しい知識を身につけましょう!!

お誘い合わせのうえ、ご来場ください。

▶日時 12月9日(土) 15:00～17:00

▶場所 加古川総合保健センター(ウェルネージかこがわ)1階 マリンガホール

▶**司会** 藤本崇史(ふじもと耳鼻咽喉科)

▶**講師** 「蓄膿症ってどんな病気?」木村智香(おぎの耳鼻咽喉科)、「アレルギー性鼻炎・花粉症の治療」高原慎一(加古川中央市民病院 耳鼻咽喉科)

▶**お問合せ** 事前申し込み不要

市民健康フォーラム事務局

☎079(421)4301

高齢者用肺炎球菌ワクチン予防接種について

法律上の接種義務はありませんが、高齢者の肺炎の重篤化が問題になっていますので、この機会にぜひお受けください。

▶**対象** 接種時において播磨町に住所を有する人で、次の①か②に該当する人

①(案内を送付しています)

65歳 昭和27年4月2日生～昭和28年4月1日生

70歳 昭和22年4月2日生～昭和23年4月1日生

75歳 昭和17年4月2日生～昭和18年4月1日生

80歳 昭和12年4月2日生～昭和13年4月1日生

85歳 昭和7年4月2日生～昭和8年4月1日生

90歳 昭和2年4月2日生～昭和3年4月1日生

95歳 大正11年4月2日生～大正12年4月1日生

100歳 大正6年4月2日生～大正7年4月1日生

②(案内は送付していませんので、接種を希望する人は、すこやか環境グループにご連絡ください)

満60歳以上65歳未満で心臓、腎臓、呼吸器の機能などに障害を有している人(身体障害者手帳1級相当)

※ただし、上記①か②の対象に該当する人でも、過去に「23価肺炎球菌ワクチン」を受けた人はこの制度を使って接種できる対象にはなりませんので、ご了承ください。

▶**接種期間** 平成30年3月31日まで

※期間を過ぎると助成できません。

▶**接種費用** 4,000円

※生活保護受給者、住民税非課税世帯に属する人は接種費用助成の対象となります。手続きなどについては、すこやか環境グループまでお問い合わせください。

▶**受け方** 対象者には案内を送付していますので、3市2町の協力医療機関に予約をして接種をしてください

▶**持ち物** 予防接種券、健康保険証、健康手帳(お持ちでない人は、すこやか環境グループで発行します) ※3市2町以外の医療機関で接種を希望する場合、事前にすこやか環境グループまでご相談ください。

▶**その他** 今回の対象年齢以外の人で、平成26年度から平成28年度に対象となった人は今後、この制度の対象とはなりません。また、来年度65歳から5歳刻みの年齢になる人については、平成30年度に案内を送付します

▶**お問合せ** すこやか環境グループ

☎079(435)2611

今月のいきいき 保健相談

▶お問合せ すこやか環境グループ ☎079(435)2611

内容	日時(受付時間)/場所	対象	備考(*は持ち物)
健康相談 栄養相談	12月19日(火) 13:30～15:30 福祉会館	町民	保健師、栄養士が個別に相談に応じます。(予約制) *健診結果、食事記録(2日分)
糖尿病相談	12月14日(木) 13:30～15:30 福祉会館	播磨町国民健康保険加入者で糖尿病を治療中の 人、糖尿病予備群の人	糖尿病療養指導士、保健師が個別に相談に応じます。 (予約制) *健診結果、食事記録(2日分)
後期高齢者 健康栄養相談	12月20日(水) 13:30～15:30 福祉会館	後期高齢者医療加入者の 町民	保健師、栄養士が個別に相談に応じます。(予約制) *健診結果、食事記録(2日分)

加古川健康福祉事務所の保健相談

こころのケア相談

▶日時 12月11日(月)
13:00～14:00

▶申込み 地域保健課
☎079(422)0003

エイズ・肝炎ウイルス検査相談

原則として匿名・無料で実施

▶日時 12月6日(水)、20日(水)
9:10～10:20

▶申込み 健康管理課
☎079(422)0002

専門栄養相談

▶日時 12月20日(水)
9:30～11:30

▶申込み 健康管理課
☎079(422)0002

加古川夜間急病センター ☎079(431)8051(年中無休)

▶診療時間 【内科】21:00～翌朝6:00、【小児科】21:00～0:00

加古川歯科保健センター ☎079(431)6060

▶診療日 日・祝日・お盆(8月13日～15日の午前)・年末年始(12月30日～1月3日)

▶診療時間 9:00～11:30、13:00～16:00

※いずれも急患を受け付けますので、不急の人はご遠慮ください。

妊娠を望むあなたへ

播磨町は、妊娠・出産を応援しています

町では、保険適用外の一般不妊治療費・特定不妊治療費・不育症治療費の助成を行っています。該当する場合は、早めに申請してください。

▼問合せ すこやか環境グループ
☎079(435)2611

赤ちゃんは、望めばすぐにできると思いませんか？

「赤ちゃんなんて、苦労せずにできると思っていた」という声を、窓口でお聞きすることがあります。しかし、実際には6組に1組が不妊症に当てはまると言われています。

不妊症とは、妊娠を望み1年以上性生活を営んでも妊娠に恵まれない状態をいいます。不妊治療などで、すぐに妊娠できれば良いのですが、なかなか上手いかない場合もあります。「また妊娠できなかつた…」「治療が苦痛」「どれだけお金をつぎ込むのか」と、心身の苦痛や経済的負担を感じる人が多くいます。

女性と男性、原因は半分ずつ

不妊症というと、女性側の問題のように思われがちですが、不妊症の原因は、女性側

と男性側で半分ずつくらいです。まずは原因を医療機関で調べてもらいましょう。男性側の原因として、子どもの頃のおたふくかぜ感染による合併症の場合もありますので、お子さんはおたふくかぜの予防接種をぜひ受けてください。

安全に妊娠・出産できる年齢は？

自然妊娠は32歳以上で妊娠の確率が低下します。40歳を超えると、流産・早産・染色体異常・周産期死亡率が増加します。生理があれば妊娠できて、子どもが産めると思っている人は非常にたくさんいますが、安全に妊娠・出産ができる時期は長くはありません。医学的に妊娠に適した時期は20歳代、遅くても35歳までと考えられています。男性も、加齢で精子の数は減少し、精子の動きの低下が起こります。

不妊・不育専門相談

男性不妊専門相談

不妊や不育症、男性不妊などに関する疑問や、さまざまな悩みに、専門的な知識を有する医師・助産師がお応えします。相談は無料。匿名でも結構ですので、お気軽にご利用ください。相談に関する秘密は守られます。一人で悩まずに、一度ご相談ください。

●電話相談

相談電話番号 ☎078(360)1388

◎不妊・不育専門相談、男性不妊専門相談共通

・毎月第1・3土曜日 10:00～16:00

助産師（不妊症看護認定看護師）が相談に応じます。

●面接相談

予約電話番号 ☎078(362)3250

◎不妊・不育専門相談

【県立男女共同参画センター】

・毎月第2土曜日 14:00～17:00 助産師（不妊症看護認定看護師）が相談に応じます。

・1月第4水曜日 14:00～17:00 産婦人科医師が相談に応じます。

【兵庫医科大学病院内】

・12、2、3月第1火曜日 14:00～15:00 産婦人科医師が相談に応じます。

◎男性不妊専門相談

場所については、お電話でお伝えします。

・毎月第2土曜日 14:00～17:00 助産師（不妊症看護認定看護師）

・毎月第1水曜日 14:00～17:00 泌尿器科医師

▶問合せ 兵庫県健康福祉部健康局健康増進課☎078(362)3250

播磨町や兵庫県では、妊娠を望む人の経済的負担を少しでも軽くできるように、不妊治療費・不育症治療費の助成や専門相談を行っています。

不妊治療を受けている、受けたいと考えている人へ

一般不妊治療費、特定不妊治療費、不育症治療費の治療内容、助成回数、助成額、申請期限については左記の表をご覧ください。

	一般不妊治療費	特定不妊治療費	不育症治療費
治療などの内容	平成29年1月から12月末までに受けた人工授精(AIH)	平成29年4月以降に受けた体外受精・顕微授精	平成29年4月から平成30年3月末までに受けたリスク因子の検査、絨毛染色体検査、低用量アスピリン療法、ヘパリン療法
助成回数	年1回(連続する2年度まで)	治療期間の初日における妻の年齢が40歳未満:6回 40歳以上:3回	年1回
助成額	医療機関における人工授精に要した費用のうち、本人負担額の1/2。ただし、1年度あたり上限5万円。	県要綱に基づく1回当たりの助成額を控除した額とし、1回当たり上限10万円(治療内容によっては上限5万円)	不育症の検査及び治療に要した保険適用外の治療費の1/2
申請期限	平成30年3月30日	県の助成決定から3カ月以内	平成30年3月30日

特定不妊治療費の助成については、兵庫県の助成を受けていることが前提となります。詳しくはお問い合わせください。

▶問合せ 加古川健康福祉事務所 地域保健課☎079(422)0003

一般不妊治療費、特定不妊治療費、不育症治療費の共通事項は次のとおりです。

▼対象

次のすべてに該当する人
①法律上の婚姻をしている夫婦であって、治療の全期間

および助成の申請日において、夫婦ともに播磨町に住所を有していること

②町税を滞納していないこと

③治療開始時において妻の年齢が43歳未満であること

④国民健康保険その他医療保険に加入していること

⑤他の地方公共団体から助成を受けていないこと

※(特定不妊治療費助成のみ) 県要綱の規定に基づく助成の決定を受けていること
※(不育症治療費助成のみ) 不育症であると医師に診断されていること

▼所得制限 夫婦合算した前年の所得額(※)が730万円未満

※所得額とは、所得の合計額から諸控除を引いた額をいいます。詳しくはお問い合わせください。

▼申請書類

①各種申請書

②医師による治療(受診)等証明書

③本人負担額を確認することのできる領収書および明細書(原本)

④戸籍抄本(ただし、特定不妊治療費助成については不要)

⑤夫婦の所得証明書(平成29年1月1日時点で播磨町に住所がない場合のみ)

※(一般不妊治療費助成のみ) 町税・所得確認承諾書

⑥夫婦それぞれの朱肉を使う印鑑

⑦振込先のわかるもの(通帳など)

※(特定不妊治療費助成のみ) 兵庫県特定不妊治療費助成事業承認決定通知書の写し

